

GO TO THE FUTURE

History 沿革

豊橋技術科学大学は、1976(昭和51)年に高等専門学校卒業生を主たる対象とする新構想のもとに設立されました。開学以来、多くの技術者・研究者を輩出するとともに、研究、技術開発、産学連携等を通じて社会に貢献してきました。そして、これからも成長を続けてさらなる発展を目指します。

1976 (昭和51)年

豊橋技術科学大学開学



1976

1987 (昭和62)年

大学院工学研究科博士後期課程に総合エネルギー工学専攻設置



開学20周年

1996

1988 (昭和63)年

知識情報工学課程設置

開学10周年

1977 (昭和52)年

工学部にエネルギー工学課程、生産システム工学課程、電気・電子工学課程、情報工学課程、物質工学課程、建設工学課程の6課程設置

1986

1980 (昭和55)年

大学院工学研究科修士課程設置(エネルギー工学専攻、生産システム工学専攻、電気・電子工学専攻、情報工学専攻、物質工学専攻、建設工学専攻)


1986 (昭和61)年

大学院工学研究科博士後期課程に材料システム工学専攻、システム情報工学専攻設置

開学30周年

2006

1978 (昭和53)年

第1回入学式挙行


1991 (平成3)年

大学院工学研究科修士課程に知識情報学専攻を設置


1993 (平成5)年

エコロジー工学課程設置

1995 (平成7)年

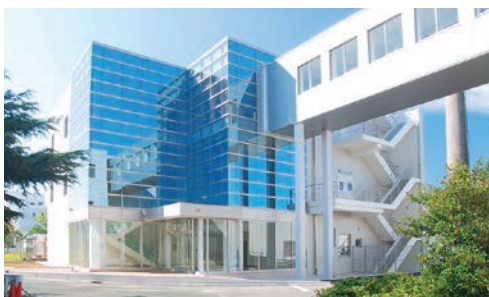
大学院工学研究科博士後期課程を再編成し、機械・構造システム工学専攻、機能材料工学専攻、電子・情報工学専攻、環境・生命工学専攻設置

**1997** (平成9)年

大学院工学研究科修士課程にエコロジー工学専攻設置

**2016**
**開学
40周年**
2010 (平成22)年

工学部、大学院工学研究科博士前期課程を再編(機械工学課程／専攻、電気・電子情報工学課程／専攻、情報・知能工学課程／専攻、環境・生命工学課程／専攻、建築・都市システム学課程／専攻)エレクトロニクス先端融合研究所設置

**2000** (平成12)年

修士課程英語特別コース受け入れ開始

2004 (平成16)年

国立大学法人豊橋技術科学
大学設立

インドネシア海外事務所開所
豊橋駅前サテライト・オフィス開所

**2012** (平成24)年

大学院工学研究科博士後期課程を再編(機械工学専攻、電気・電子情報工学専攻、情報・知能工学専攻、環境・生命工学専攻、建築・都市システム学専攻)

国立大学改革強化推進事業
に採択

2022**2013** (平成25)年

マレーシア教育拠点設置



博士課程教育リーディング
プログラムに採択

研究大学強化促進事業に採択

2014 (平成26)年

スーパースーパーグローバル大学創成
支援事業に採択

2005 (平成17)年

瀋陽(中国)海外事務所開所

**2026**
開学50周年
**20XX****2019** (平成31)年

環境・生命工学課程、環境・生命工学専攻をそれぞれ、応用化学・生命工学課程、応用化学・生命工学専攻に名称変更

2021 (令和3)年

豊橋市駅前大通りemCAMPUS
にサテライト・オフィス移転


20XX (令和X)年

Future

※建物名等については当時の名称です。